たん白泡消火薬剤

製　品　名	グリーンアルコエースHG
型　　式	たん白泡(-10℃～+30℃)
型 式 番 号	泡第2026～3号
使用温度範囲	-10℃～+30℃
使 用 濃 度	3%

国家検定合格品

物理的性状

試 験 項 目	規格	グリーンアルコエースHG
外　　観	-	黒褐色粘稠液
比重(20℃)	1.10～1.20	1.16
粘度cSt(＝mm2/s)	400以下	42.0/20℃ 300/-10℃
水素イオン濃度(20℃)	6.0～7.5	6.4
流動点(℃)	-12.5以下	-12.5

・準拠規格：「泡消火薬剤の技術上の規格を定める省令（昭和 50 年自治省令第 26 号)」

取扱い上の注意事項

○ 使用上の注意
1. 型式の異なる薬剤と混合しないでください。
2. 希釈水は淡水または海水を使用してご使用ください。

○ 貯蔵上の注意
1. 水などで予め希釈せず、原液のまま貯蔵してください。
2. 使用温度範囲内で貯蔵してください。
3. 貯蔵の際は、みだりに開缶しないでください。

○ 泡消火薬剤交換時の注意
泡消火薬剤は、製品ごとに比重が異なりますので、高架タンクや消防車両等の場合は、薬剤比重を考慮の上、適性量を充填して下さい。

※消火対象の危険物が水100gに対して1g以上溶解する場合(20℃)は、グリーンアルコエースのような水溶性液体用泡消火薬剤の選定が必要となります。

このカタログの記載内容は2026年9月現在です。
製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

日本ドライケミカル株式会社

https://www.ndc-group.co.jp

ご用命は信頼のある当店へ

N041ND-2609

NDC

fire protection

PFOS・PFOA・PFHxS・LC-PFCAフリー泡消火薬剤

グリーンアルコエースHG

[非水溶性液体危険物・水溶性液体危険物用泡消火薬剤 耐寒3%型]

水溶性液体危険物に対する消火性能が向上

国際民間航空機関(ICAO)が定める
「性能レベルB」をクリアした泡消火薬剤

日本ドライケミカル株式会社

水溶性液体危険物に対する消火性能が向上した泡消火薬剤

POINT 1

消火性能が向上

「グリーンアルコエースHG」は、当社製「グリーンアルコエース3-3･6」の消火性能を向上させた非水溶性液体危険物・水溶性液体危険物両用の泡消火薬剤です。本製品は3%において、幅広い水溶性液体危険物に対して係数1を達成する性能を有しています。

POINT 2

空港への配備が可能

国土交通省の「空港等における消火救難体制の整備基準」において、空港に配備する泡消火薬剤の性能は、国際民間航空機関（ICAO）が定める性能レベルBに適合したものの配備に務めること、とされています。グリーンアルコエースHGは性能レベルBをクリアしており、空港に配備することが可能です。

発泡･消火性能

試験条件 ＼ 危険物名 / 規格	ガソリン		メタノール	酢酸エチル	ジイソプロピルエーテル	アセトン
水質	淡水	海水	淡水			
消火模型	4㎡					3.2㎡
試験ノズル	たん白泡用標準ノズル					
ノズル吐出量	10ℓ/min at 0.69MPa					
発泡倍率	7.91倍	7.17倍	7.91倍			
25%還元時間	4分9秒	4分13秒	4分9秒			
予燃時間	1分間					
消火時間	3分30秒	3分32秒	3分30秒	2分17秒	3分00秒	2分33秒
密封性試験	良好	良好	良好	良好	良好	良好
耐火性試験	150㎠	250㎠	650㎠	200㎠	30㎠	400㎠
総合判定	ー	ー	係数1	係数1	係数1	係数1.25

・準拠規格：「泡消火薬剤の技術上の規格を定める省令（昭和50年自治省令第26号）」および「製造所等の泡消火薬剤の技術上の基準の細目を定める告示（平成23年総務省告示559号）」
・表中の数値は弊社製品の測定値であり、保証値・規格値ではありません。

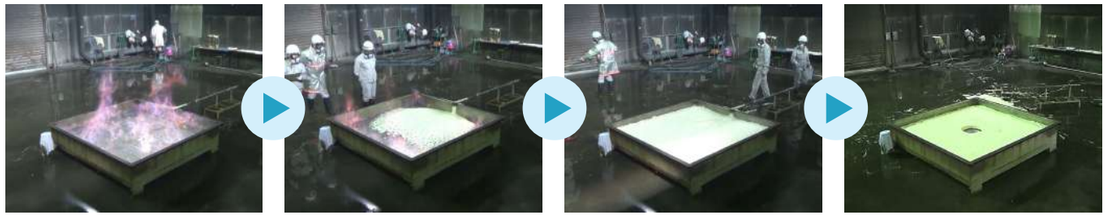
ICAO 性能レベルB 消火試験結果

試験条件 ＼ 危険物名 / 規格	ケロシン(灯油)
水質	淡水
消火模型	4.5㎡(円形)
試験ノズル	UNI86
ノズル吐出量	11.4ℓ/min at 0.7MPa
発泡倍率	6.15倍
25%還元時間	6分18秒
予燃時間	1分間
消火時間	45秒
耐火性試験	5分後延焼なし
総合判定	性能レベルB

準拠規格：「Airport Service Manual Part1 -Rescue and Firefighting Chapter 8 Extinguishing Agent Characteristics(ICAO; International Civil Aviation Organization)」

消火試験 （総務省告示第559号別表第6による係数確認試験）

水溶性液体危険物 メタノール:係数1



放射開始　ノックダウン　消 火　耐火試験(終了時)

POINT 3

化審法規制対象の有機ふっ素化合物は非含有

当社製「グリーンアルコエース3-3･6」同様、従来とは異なる製造方法により、化審法※1にて規制されている有機ふっ素化合物（PFOS※2･PFOA※3･PFHxS※4･LC-PFCA※5等）を含まない原料を使用しています。また、今後 POPs条約※6 において規制が検討されているPFHxA※7及びその関連物質も一切含有していない泡消火薬剤です。

※1 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律　※2 ペルフルオロオクタンスルホン酸　※3 ペルフルオロオクタン酸　※4 ペルフルオロヘキサンスルホン酸
※5 長鎖ペルフルオロカルボン酸　※6 残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約　※7 ペルフルオロヘキサン酸